

協和進路通信



高等部の現場実習・校内実習が終了しました

高等部では、6月17日から28日までの2週間（10日間）、2・3年生が第1期現場実習を、1年生が第1期校内実習を行いました。

現場実習では、3年生には「決める」、2年生には「知る」というキーワードを贈り、それぞれの実習先で卒業後の生活を見据えて一生懸命に取り組んでくれました。

校内実習では、1年生に「挑戦」というキーワードを贈り、「とにかくやる」という気持ちで、「働く」ことを意識した2週間に取り組みました。

現場実習の評価表から

現場実習に行くと、実習先の方には必ず「評価表」を記入していただいております。コメント欄でいただいたコメントを少し紹介させていただき、日常生活でどのように改善、克服していけば良いかを考えていければと思います。



敬語が使えるとよいですね

返事や挨拶はできるのですが、もう少し声が大きいといいと思います

【敬語・声の大きさ】

普段から意識できる場所かと思いますが。関わりの中で、やらせるのではなく、自分で意識してやる（行動に移す）環境を作っていけると良いですね

時間の切り替えがスムーズにできるとよいと思います

【協調性】

手を掛ける支援から、徐々に手を離す支援へ・・・「トリセツ」のようなものがあるといいですね

言われたことはできますが、それが終わると指示待ちになってしまいます

【主体性】

報告はもちろん、確認や相談、なにより「考動」しているか？まわりの関わりが肝になります。

コミュニケーションがもう少し取れるとよいと思います

【コミュニケーション】

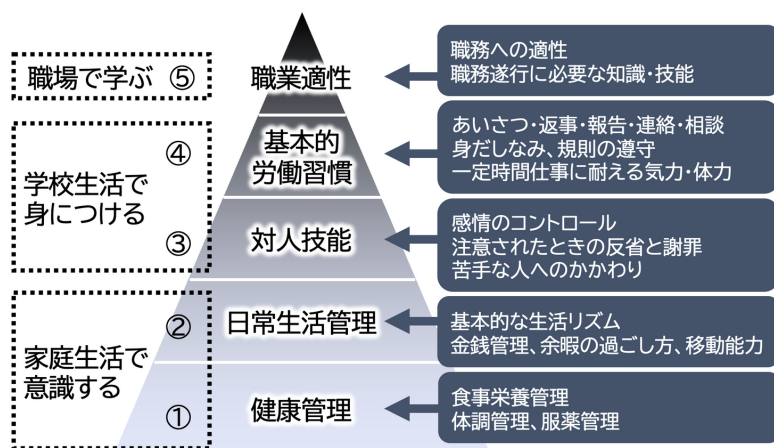
会話力かな・・・聞かれたことに答える（雑談も含めて）。問いかけられて、その問いに答える力かな・・・

職業準備性ピラミッド

職業準備性ピラミッドは、就労に必要なスキルや資質を階層的に示したモデルです。

このピラミッドは、下から「健康管理」「日常生活管理」「対人技能」「基本的労働習慣」「職業適性」という順序で構成されており、各層がしっかりと備わっていることが、安定した就労には不可欠です。

特に、基盤となる健康管理や日常生活管理の重要性が強調されています。



進路を考える

特別支援学校の高等部を卒業すると、一般企業、福祉事業所（A型事業所、B型事業所、生活介護など）で、「働く」ことになるわけですが、「学ぶ」という選択肢はないのでしょうか？ いわゆる、**大学**や**専門学校**といった選択肢は、障害福祉の分野ではないのでしょうか？



答え・・・ あります！

障害福祉サービスの中の「自立訓練」の制度を活用することで、高等部を卒業した後に「学ぶ」ことが出来ます。

● 福祉型カレッジ・福祉型大学校

18歳以降の障がいのある青年たちが、社会で活躍する力をつけるための最長4年間の「福祉型カレッジ（福祉型大学校）」です。法制度上は障がい者総合支援法にもとづく自立訓練（生活訓練）事業と就労移行支援事業や就労継続支援B型事業などを組み合わせた多機能型事業所となります。

● 純粹に「自立訓練」を利用

左記の「福祉型カレッジ」は、まだまだ普及していませんが、「自立訓練」を提供している福祉事業所であれば、自立訓練の中の「生活訓練」であれば様々な「学び」に取り組むことが出来ます。また、A型やB型、就労移行を提供している事業所であれば、それらのサービスを組み合わせることも可能だと思います。

★ 「自立訓練（生活訓練）」って？

「自立訓練」の「生活訓練」って？どんなことやってるの？とある事業所の一例・・・

調理実習、洗濯の仕方、掃除の仕方、買い物やお金の管理、挨拶やマナー、話し方や身だしなみ
電車やバスを使つての外出訓練、公共施設の利用の仕方（市役所など）、いろいろな作業
ゲストティーチャーによる講座、社会体験活動（地域の行事に参加） などなど

イメージとしては、高校生が専門学校や大学に進学する・・・というイメージと捉えてみるといいでしょう。もちろん、卒業→就労（一般就労、福祉的就労）でも問題はないのですが、卒業後、ワンクッションおくことで、芽吹きそうな能力が花開くかもしれません。

将来的にグループホームに・・・と考えていらっしゃる場合も、こうした制度を活用することで、グループホームに必要なスキルなどを学ぶことが出来ると思います。

機会を見て、相談支援員さんに相談してみてもいいかもしれませんね！

進路情報コーナー

学校に情報をいただいた新規サービスや事業所の情報を紹介します。
パンフレット等は、校内の進路指導部コーナーにあります。ご自由にお持ちください。

○ 社会福祉法人慶育会 多機能型事業所 ぶれば

パンフレット 筑西32

< 提供サービス > 生活介護

< 住所 > 筑西市茂田1735-1

< 電話 > 0296-25-3430

○ 就労継続支援A型事業所 合同会社KIZUNA ハッピーライフ下館駅前

パンフレット 筑西31

< 提供サービス > 就労継続支援A型

< 住所 > 筑西市乙87武蔵屋ビル1階

< 電話 > 0296-45-5858

○ 株式会社フューチャーサポート サポートセンター きずな・きずなPLUS

パンフレット 他11

< 提供サービス > 就労移行支援、就労継続支援B型、自立訓練（機能訓練・生活訓練）、相談支援

きずな < 住所 > つくば市大曾根3975-2

< 電話 > 029-875-5377

きずなPLUS < 住所 > つくば市筑穂2-1-2 つくばTSビル1-101 < 電話 > 029-886-7703

※ 生活訓練 体験生募集中（対象：中学部・高等部生徒） 詳しくはパンフレットにて